

● ● まちづくり懇談会 開催状況 ● ●

開催月日	自治会名等	開催場所	
1月	15日(日) 高園	花園生活館	
	20日(金) 末広町第2、末広町第3、木場町第2、駒場桜丘	末広生活センター 田原高台生活館	
	21日(土) 清水丘	清水丘生活センター	
	23日(月) 本町第1、本町第2、本町アカシア	観光情報センターぽっぽ	
	24日(火) 中野町1丁目第1、中野第2、中野町第3、中野第4、中野2丁目、中野町3丁目、まきばの里	中野生活改善センター	
	25日(水) 本町団地はまなす	観光情報センターぽっぽ	
	29日(日)	山手町2・3丁目、山手町4・5丁目、高砂町1丁目	青少年会館
		御幸町第5 柏台第1	静内生活センター 柏台会館
	30日(月)	東別連合、西端連合	東別生活センター
	31日(火)	旭町1丁目、旭町2丁目、新生、旭町公営住宅、さくら団地	旭町生活館
2月	1日(水) 川合、西川	川合生活館	
	4日(土) 梟舞連合	梟舞生活改善センター	
	6日(月) 歌笛地区連合	歌笛総合住民センター	
	7日(火) 豊岡連合、上富沢連合、下富沢連合、蓬栄福畑連合	延出基幹集落センター	
	8日(水) 本桐連合	本桐基幹集落センター	
	9日(木) 三石地区連合	みついしふれあいプラザ	
	10日(金)	川上連合	川上生活館
17日(金)	静内地区未開催自治会合同	役場静内庁舎	
計	41自治会・町内会		

それは
対話から
住みよい
まちづくり



まちづくり懇談会

地域に暮らす皆さんの意見や声を町政に反映させ、より良いまちをつくるための「まちづくり懇談会(自治会分)」が、1月15日から2月17日までの間、20会場で開催しました。

各会場では、合併後の財政状況や自治基本条例、町内電話料金の統一など町から説明した後、町民の皆さんと意見交換を行いました。

参加された皆さんからは、行政や地域に関する問題点など、様々な質問や貴重な意見・提言をいただきました。寄せられたご意見などは、今後のまちづくりに生かしてまいります。



農業後継者対策について

【ご意見・提言】町の基幹産業である第一次産業を維持・発展させたいという思いがあります。高齢化が進む中、農業後継者対策についてどのように考えていますか。

【町の方針】平成22年に新ひだか町農業担い手育成支援協議会が発足し、この協議会を中心に農業体験や就農研修を実施しているところです。農業体験・就農研修後、実際に就農を開始するためには資金や土地、ハウスなどが必要となりますので、これらに対する補助も行っています。

また、平成24年度から新規就農希望者に対し、高齢化などで離農を検討している農家への研修を行うことにより、就農へと結びつけるための農業チャレンジャー支援事業などを実施し、就農へ結びつける仕組みを構築していきます。

子どもたちの学力向上について

【ご意見・提言】 日高地方の学力が低いと報道されていますが、町独自の対策をお聞きします。

【町の方針】 学力向上のため、学校教育において町独自で特別支援員を11名配置し、授業の充実を図っています。平成24年度から、特別支援員を15名に増やし、さらなる充実を図っていきます。

図書館建設について

【ご意見・提言】 町民の意見を聞き、満足のいく図書館を建設してほしい。

【町の方針】 建設にあたり、町民にアンケート調査を行ったところ「ゆとりのある広々とした図書館がいい」という要望があります。図書館検討委員会で協議しながら、町民の皆さんのニーズに応えるような図書館建設を進めていきます。

住宅リフォーム助成制度について

【ご意見・提言】 雇用の創出や固定資産税の増加など期待できるため、住宅リフォーム助成制度を実施してはいかがでしょうか。

【町の方針】 平成24年度から、町内建設業者により実施した住宅のリフォーム・新築について、助成することで検討をすすめています。

定住・移住促進について

【ご意見・提言】 定住・移住促進事業についてお聞きします。

【町の方針】 平成23年度より経済部にわがまちPR戦略室という部署を設置し、積極的に取り組んでいます。ちょっと暮らし体験住宅を1戸から6戸に増やしたため、年間、述べ40～50人受け入れる体制となっています。また昨年、一組の家族が移住することに決まりました。

コミュニティバスの運行・利用状況について



【ご意見・提言】 コミュニティバスの利用状況と今後の運行についてお聞きします。また、現在の運行経路の見直しを検討していただきたい。

【町の方針】 昨年の4月から試行運行しているコミュニティバスの利用状況は、平成23年12月末現在の累計で運行日数184日、延べ7,937人、1日当たり43.1人となっています。今後の運行については、公共交通との兼ね合いや他の福祉サービスとの調整を図りながら、平成24年度も試行運行させていただき、平成25年度から本格的に実施する方向です。運行経路については、アンケート調査や利用者から寄せられた声をもとに再検討を行っています。

小学校跡地の活用について



【ご意見・提言】 廃校となった小学校の跡地利用について、今後どのような活用を考えているのかお聞きします。

【町の方針】 統廃合により廃校となった6つの小学校（川合、延出、梟舞、本桐、歌笛、川上）の活用方法については、昨年の3月から地域のみなさんと話し合いを重ねてきました。現在、地域の皆さんとの協議が整った3校（川合、梟舞、本桐）について、校舎等を売却し、地域の活性化につながる事業に活用していただける事業者を公募しているところです。他の3校（延出、歌笛、川上）については、現在も話し合いを続けています。

防災（津波）対策について



【ご意見・提言】 東日本大震災を受け、全国的に防災意識が高まっていますが、町の防災（津波）対策をお聞きします。また、防災マップにある津波の避難所の見直しを検討していただきたい。

【町の方針】 東日本大震災を受け、昨年10月に静内春立地区と三石市街地で、津波を想定した避難訓練を実施し、地域住民の皆さんに、避難経路の確認や避難時間の把握をしていただきました。その後、避難路の整備や海拔表示の設置なども行っています。防災マップについては、北海道からのシュミレーションをもとに、平成24年度に改定の見直しをする予定です。

まちづくりを語る会

まちづくりを語りませんか？

●まちづくり懇談会

まちづくり懇談会は、町長が地域へ出向き、町民のみなさんとこれからの「まちづくり」や「地域づくり」をいっしょに語り合います。

毎年1月下旬～2月中旬にかけて自治会単位で実施していますが、各種団体・グループ・サークル・会社・個人・ご近所の集まりなど5人以上がお集まりいただければ、通年で行っています。

●まちづくり出前講座

まちづくり出前講座は、町が行っている仕事の中で、わかりにくい行政の施策や制度など、聞いてみたい、知りたい内容を町職員が講師となって、町民の中に直接出向き、お話をします。

講座を利用できる対象者は、町内に在住、通勤、通学する方5人以上がお集まりいただくこと。各種団体・グループ・サークル・会社・個人・ご近所の集まりなど形態や年齢にこだわられません。

○開催日時

9時00分～21時00分までのうち、最長2時間を目安として下さい。
※年末年始及び国民の祝日は開催できません。

○開催場所

町内に限ります。公共施設や自宅など、会場の確保や使用料の負担などは、申込者でご準備下さい。

○申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入して、開催を希望する日のおおむね14日前までに、下記へお申込み下さい。

※押印は不要です。

※申込用紙は下記の窓口ほか、町公式ホームページでダウンロードできます。

<http://shinidaka.hokkai.jp/matinituite/matidukuri.html>

○申込先

静内庁舎 企画課 ☎0146-43-2111

三石庁舎 総務企画課 ☎0146-33-2111

○問合せ

静内庁舎 企画課 ☎0146-43-2111